

月刊 KatsuMagazine

カツマガジン

2011年 9月号 vol. 6



CONTENTS

勝間の巻頭言「私は乗り物が大好きです」	1
① 電気自動車に関する考察	2
② 自転車&バイク、再開しました	9
編集後記	10
勝間塾レポート（第5回月例会：8月19日実施）	11

私は乗り物が大好きです 乗り物に乗ること自体も、乗り物に乗って知らないところへ行くことも、両方大好きです。こういった新しものの好きの性格を、英語では「ノベルティ・シーキング (Novelty Seeking)」と呼びます。新しいものが好きで、やや無鉄砲で、速い乗り物や旅が大好き、危険なスポーツも大好き、なのが特徴です。

そしてこのノベルティ・シーキングな人たちの性格は、最近の研究によると、「好奇心の遺伝子」といわれる、DRD4（ドーパミンD4受容体タンパク質）という遺伝子に由来しているそうです。これはドーパミンの受容体で、ここに繰り返される48文字のパターンが少ない人と多い人がいます（2～10回）。

さらに面白いことに、この繰り返しが多いと、大きな刺激を受けないとドーパミンを作れないため、ドキドキ・ワクワクすることが人よりも大好きだし、求めるようになるそうです。

どう考えても、私はこのDRD4が人よりも多いのではないかと思います。確かに、かなりの強い刺激を受けないと、なかなかドーパミンが放出されないのです。しかし、そこは所与のものなので、それとうまく付き合いながら暮らすしかありません。そんな訳で、みなさまにも今回のKatsuMagazine（カツマガジン）のような乗り物の話もたくさんさせてもらえればと思います。

ぜひ、お楽しみください。

 勝間 和代



テーマ1 電気自動車に関する考察

自宅（賃貸マンション）に充電設備を設置し、勝間が首を長くして待っていたのは、電気自動車。今年5月から1年間、日産リーフ（LEAF）の貸し出しを受けることになったのです。「乗り心地は？」「充電する際の留意点は？」など、勝間の考察をまとめました。

電気自動車「日産リーフ（LEAF）」到着。

May 13, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/leaf1-9d6c.html>

ズーーーーっと楽しみにしていた電気自動車、日産のリーフ（LEAF）が到着しました。こちらのLEAFは、日産自動車さんの好意で、1年間、貸し出してもらいます。このような体験ユーザーを「アンバサダー」と名付けるそうです。

早速、並んで記念撮影。右の下の方にあるのが、充電コードです。今日はひと通りの操作方法を聞きました。パソコンやiPhoneから電池の残量を見る方法やタイマー充電をかける方法など、ほんとうに大きな電化製品のような感じでした。ワクワクです。

とりあえず、近所のスーパーマーケットに行って、買い物して、帰ってきました。静かだし、滑らかだし、運転していてもキビキビいうこときくし、かわいいです。納車時は、だいたい7割くらいの充電で、航続可能距離がエアコンをつけて110kmくらいでした。

ガソリンを入れると車、という感じなのに、電気自動車だとなぜか、自転車の仲間のような気がするの不思議です。ちょっと理由を後でよく考えてみます。

使用感は順次、レポートしていきます。電気自動車に興味がある方、ぜひご期待ください。なお、充電は電力事情に配慮し、常に夜中にタイマーで行うようにします。



関連情報

充電設備を賃貸マンションにつけるのは本当に大変でした。その経緯はこちらをお読みください。

- さて、これから何が始まるのでしょうか
<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/post-2166.html>
- こちらが答えです～電気自動車用の充電設備の工事でした
<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/ev-001c.html>



LEAFは走行100kmになりました。 (FOMAモジュール、Ecoモード、Bluetoothステレオなどに対する所感)

May 19, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/leaf100fomaecob.html>

LEAFは無事、走行100kmになりました。

LEAFの最大の特徴として、FOMAのモジュールがLEAFに埋め込まれているので、PCやiPhoneなどから、充電やエアコンの操作、走行距離のチェックや、充電状態、燃費のチェックなども行えます。ほんと、ITガジェットおたくにはたまりません。

しかし、困ったことが1つ。なんと、うちのガレージは地下ですから、思いっきり、FOMAが入らない。シャッターを開けていれば入るのですが、閉じるとアウトです。日産の方も、納車に来たときに「あーーーー」と思わず叫んでいました。

駐車場が地下なのは、うちだけではないはず。そうすると、今後、こういった車にはWiFiや有線LANへの対応が必要になってくるのかもしれない。

あと、通常のDriveモードと、電池を10%くらいより長く使えるEcoモードがあります。初めはせっかくなのでEcoモードで運転していたのですが、どうも、ハンドルに力が入ります。そこで、Driveモードにしたところ、車がよりきびきび動くので、こちらの方がゆったりと運転できることがわかりました。ほんと、エコと快適さのバランス、難しいと思います。

Driveモードで、エアコンをつけると、走行距離は満充電で130kmくらいです。また、200Vで充電する場合、30分走ると、その3~4倍の時間が必要になる感じです。携帯電話の充電みたいです。

もうひとつ困ったのが、立体駐車場だとアンテナがひっかかること。それ自体は置めばいい話なのですが、手動で置く必要があるのと、座席に乗らないと手が届かないことです。街中だと、立てていなくても受信状態がよさそうなので、常時置んでおくことにしました。

お気に入り、Bluetoothステレオ。iPhoneのような、Bluetoothでつながる音楽機器を登録しておくと、自動的にスピーカーから音楽が流れます。エンジン音がなく静かなので、比較的小さな音でもよく聞こえます。車の中が上質なステレオルームみたいな感じです。



燃費その他はまだ電気代の精算が済んでいないので、不明です。休みの日に、もう少し長距離を走ってみたいと思っています。

街乗りとしてのLEAFの価値は「ガソリン」のことを考えなくていいことにある

May 22, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/leaf-8e37.html>

街乗りとしてのLEAFの価値は何かというと、やはり、「ガソリンスタンドに行かなければいけない、という重圧(?)から解放されること」です。イメージでいうと、私が別に乗っている電動アシスト自転車とまったく同じ感じなんです。

もし、電動アシスト自転車が実はガソリンスタンドで燃料を補給しないといけなくなったら、ここまで普及しなかったと思います。



あと、ガソリンの臭いがしないこと。街中を走ったときにも、騒音や排気ガスを撒かないということとは、なんか、気分的に自動車に乗ることによる罪悪感を軽減します。
一緒にスーパーまでLEAFに乗っていった娘は、「コンパクトで、きびきび動いていいねえ」と気に入ったようです。

関連情報

- その他、LEAFの乗り心地に関する記事はこちらをお読みください。
- LEAFには隠れた「キラーアプリ」があった。それは「動く音楽ルーム」となること
<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/leaf-4b06.html>
- 電気自動車LEAFのエアコンが走行距離に与える影響は10%程度
<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/07/leaf10-1ea4.html>
- LEAF感想～走行500kmになりました
<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/07/leaf500-6dbe.html>

LEAFのいいところ、そして、充電スポット定休日の充電問題

May 22, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/leaf-b621.html>

雨の日や、人と一緒に移動するときには、二輪ではなく、LEAFに乗っています。走行距離も150kmくらいになりました。

まず、LEAFへいろいろな人に乗ってもらって、みなさん口々に感心するのが「加速性能」と「静寂性」です。

とにかく、アクセルを踏めば踏んだだけタイムラグなく走るの、市内で時速60kmを出そうと思うと、本当に一瞬、という感じです。しかもエンジン音がしないから、すーすーすーとそこまですていまして、よく速度計を見ていないとスピード違反しそうです。静かな時速60kmの雰囲気、娘は「なんか、空飛ぶじゅうたんみたい」という表現をしていました。

そして、問題はやはり、充電。月曜日に南房総のサンセットブリーズまで、小林海咲さんにスカッシュを習いに行きます。片道100kmくらいなので、途中1回急速充電すればなんとなんとあって、LEAFで行こうとしました。

LEAFのサイトからルートを入力すると、充電計画を立てることができます。アクアラインを降りて少し行った木更津に急速充電スポットがありますから、ここで充電すれば往復もつかも、なんて思っていました。しかし、その充電スポットの詳細を見ると、なんと「月曜休業」になっています。えーすーすー。

ここは日産のディーラーなので、くじけてはいられません。改めて三菱で探し、やはり木更津に急速充電ができる販売店を見つけました。しかし、同じく「月曜休業」でした。アクアラインを渡ってしまうと、その木更津の2件以外は、南房総付近では急速充電スポットはありません。

しかたない、では、川崎側でフル充電していけば、往復もつかもと思って、アクアラインに乗る寸前の最寄りの急速充電スポットから、南房総のサンセットブリーズの場所までの距離を計算したところ「約70km」です。

そうすると、往復140kmですから、エアコンをつけてギリギリもつか、もたないか。渋滞したらアウトです。レッカーを呼ぶことになるでしょう。あるいは、どこか200Vの充電スポットで数時間、足止めです。



という訳で、「今の充電スポットの状況では、月曜日に南房総に東京側から行ってはいけない」という結論になり、LEAFで行くことは断念しました。

今月末は湯河原に行くつもりなのですが、こちらは片道約100km、途中海老名SAで急速充電スポットがあるし、湯河原のそばにもあるので、なんとかかなりそうです。

今日も、子どもとスーパーにLEAFで行った帰りに、両手一杯に荷物を抱えていたら、降りたときにLEAFの充電をセットするのを忘れてしまって、慌ててエレベーターホールから戻ってセットしました。これも忘れると、次に走ろうとしたときに「あちゃー」
ということになります。

電動自動車、まだまだ熟練が必要なようです。急速充電スポットを50kmおきには設置したい、という計画があるようですが、その場合には、ぜひ、年中無休・24時間対応を、心から願いたいものです。



そして、再びLEAF充電スポットの定休日問題～航続距離VS静寂性のトレードオフ

May 24, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/05/leafvs-5b04.html>

5月末、友人と3人で湯河原へ旅行する予定で、片道100kmですから、LEAFで行こうと思っていました。向こうで1回か、行き帰りにSAで2回充電すれば行けると思ったためです。

そして、特に東名は海老名SAをはじめとして、充電スポットが充実。これはいける、と思いました。

と、ところが、また落とし穴がありました。

その1 海老名SAの充電スポットは事前登録が必要で、カード送付まで2週間かかった!!

慌てて登録しましたが、カード送付まで2週間。出かけるのはもう、5日後ですから、間に合わないです。気を取り直して、他の充電スポットを探したら、公共系のものがけっこうありました。市役所の駐車場や市の施設の駐車場など。よし、その辺で充電できるとして詳細を調べたら、次の落とし穴が。

その2 公共系の充電スポットは、日曜日が休み!!

日曜日～月曜日で行くので、日曜日に充電できなければいけないのですが、公共系は日曜日はお休み。せっかく、泊まる予定のところのそばに3カ所も急速充電スポットがあるのに、みんな軒並みお休み。そして、そばで唯一やっている、公共スポーツ施設の駐車場は箱根の山の上。こちらもおそらく、東京からたどり着けるかどうか、ギリギリです。

な———んで、充電スポットが定休日の日に、毎回、ぶち当たるのか、自分でも不思議ですが、それでも

- ・自動車ディーラー系は月曜日、または水曜日がだいたいお休み
- ・公共系は日曜祭日がほぼお休み

ということです。せっかく充電スポットがあっても、ガソリンスタンドのような利便性はないようです。

LEAFでの遠出計画、再びペンディングです。ふ———う。

街乗りでは、本当に静かです。昨日、南房総に行くために、久しぶりにエンジンがかかっている車に乗ったところ、「あれ、こんなに音がするのか」と乗り換えてみて、はじめて気付きました。

NEXCOのカードが届いたら、今度こそ、SA充電で遠出にチャレンジです。

都内平日の夜6時半に、LEAFの充電をしようと考えたところ…

June 03, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/06/6leaf-0555.html>

LEAFに乗って都内へ出かけたところ、前日の充電を忘れてしまったせいで、電池が半分もありませんでした。時間は午後6時15分くらい。

「そうだ、いい機会だから、外で急速充電をしてみよう」ということでLEAFのナビで検索してみましたところ、1.5km離れたところに急速充電スポットがある日産のディーラーさんを見つけました。

えっちらおっちらと駆けつけたら、「緊急ですか？」と聞かれまして、事情を話したところ、「うーん、動けないのでないなら、できれば営業時間内をお願いしたいんです。17時半までです」と言われて、「えーーーー」とびっくり。ここで、1件目は失敗。

ここでくじけてはいけない、ということで今度はそばで、ディーラーさんは避けて、スタンドで検索しました。1件目のディーラーさんから約4kmのお台場に見つけたので、またえっちらおっちらとレインボーブリッジを越えて行きました。そして着いたところ「…営業時間外でクローズ」でした。2件目の充電も失敗。

でも、ここでくじけてはいけない。これまでのわだちを踏んで「24時間営業のガソリンスタンド系」の充電スポットを探そう、ということでまた検索して、ありました。江東区です。お台場から、また約4km。

充電スポット巡り、3件目にして、やっと、電気にありつきました。最近によく、充電に電気自動車が来るとのこと。まだ課金体系がないので、無料で充電させてくれます。スタンドの社長さんの決断で、導入したそうです。

フル充電まで、急速充電でも1時間という表記だったので、ちょっとだけ充電体験をして、帰ることにしました。なんか、気付いたら、家から10km以上離れてしまいました。

今度、こちらのガソリンスタンドには、お礼も兼ねて、ぜひ、私のガソリン車の給油に來たいと思います。



関連情報

- LEAF充電2回目。意外と悪くない。
<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/07/leaf2-4f09.html>
- 電気自動車で東名高速道路をご利用の方は、早めにこちらをご確認ください。
NEXCO中日本管内「電気自動車用急速充電サービス」
<http://www.smartoasis-saas.jp/REG/c-nexco/index.html>
- Twitterで充電問題についてつぶやいたところ、
教えていただいたCHAdemo「急速充電器設置マップ」
<http://www.chademo.com/jp/>

電気自動車比較!! テスラ・ロードスター VS 日産LEAF

June 13, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/06/vs-leaf-7245.html>

私は午前9時に、特にその時間でなければいけない用事（会議や、テレビ・ラジオの収録など）がない限り、青山にあるスポーツクラブに行くのが日課です。運動が終わり、住民税を納めるべく、てくてくとルート246を外苑から青山一丁目方向に歩いて、そして、再びお昼を食べるために外苑側に戻ってきたところ、道の反対側に「Tesla」という赤い看板が目飛び込んできました。

「あれ、このTeslaって、あの電気自動車のTesla??」と思いつつ、道の反対側なので、よく見えません。しかも、周辺には横断歩道なし。迷ったのですが、横断歩道まで行って、ぐるっと回って、ショールームの前まで行ってみたら、間違いなく、あのアメリカの有名な電気自動車メーカー。とんでもないバリュエーション（企業価値評価）がついている、Teslaです。



次の用事まで時間があつたので、そのまま飛び込んで、パンフレットだけもらって帰ろうかと思ったのですが、「試乗車がありますが、いかがですか?」と言われて、運転もさせてもらいました。

Teslaは、スポーツタイプの方で、定価が1,400万円。そこにナビその他のオプションを付けると、さらに100万円以上、Upします。運転した乗り心地は、一般道なのでこれまでの電気自動車と大きく変わるところはありませんでしたが、スムーズな発進と停止があり、かつ、停止時にはかなり強く回生ブレーキがかかる仕様のようです。

なお、ロードスターは2人乗りで、できる限りの車体をカーボンにすることで軽量化し、航続距離を400km近くにまで伸ばしました。東京から名古屋まで、充電なしで行けるそうです。

私がいま日常的に乗っている「LEAFに比べてどうですか?」という質問が多いので、ちょっと、比較してみました。なお、つけた不等号はあくまで、私の主観です。

1. 値段: LEAFは400万円 > ロードスターは1,300～1,500万円
2. 乗り心地: LEAFは5人乗りでスペースも十分 > ロードスターは2人乗りで、荷物スペースも小さい
3. 航続距離: LEAFは160km < ロードスターは400km
4. デザイン: LEAFは無難なかわいい形 < ロードスターはスポーツタイプ。カッコいい感じで、色も多い
5. 充電設備: LEAFは専用形状のコンセント設置が必要だが、各所の急速充電が使える ⇔ ロードスターは100Vまたは200Vの汎用充電でOKだが、急速充電が使えない
6. エアコン、ナビ、オーディオ機能など: ほぼ同等

そんなこんなで、どちらも一長一短でした。実用性と値段でいったら圧倒的にLEAF。カッコよさと航続距離が必要で、かつ、1,000万円以上をばんと払えるのなら、tesla・ロードスターでしょうか。

Teslaはアメリカで来年、日本では2013年にS型というセダンタイプも出荷するそうで、日本で予約も始まっています。値段はロードスターよりかなり安くなって、70,000万ドルくらいになる予定だとか。大きさは結構大きくて、ベンツくらいだそうです。

まあ、そうはいつでも、比べようもない2車種を比べているという気がしてしまいます。ほんと、お金とスペースが許せばどちらも欲しいというのが正直なところですが、自転車と違って、乗用車は何台も持てないのがさみしいです。LEAFも、tesla・ロードスターも、将来の電気自動車の先駆けとして、テクノロジー大好き派にはたまらない車のはずです。



関連情報

- 興味が出た方は、ぜひ、teslaのショールームへどうぞ。
<http://www.teslamotors.com/tokyo>



すごい女子会

1,260円

男子は読まないでください！ 美人で才能に恵まれたメンバーによる、とびっきりの「すごい女子会」が実現しました。



恋愛経済学

1,365円

勝間の初の恋愛本。プライスレスな恋愛の仕組みを解明した1冊。巻末の、秋元康氏との緊急対談は必読です！



女に生まれたら、コレを読め

1,260円

勝間式〇活で、あなたも幸せをつかみましょう。人生のさまざまな事象を10の「〇活」として、必要なことを考えます。



人生を10倍自由にする インターディペンデントな 生き方実践ガイド

1,575円

自分が属する組織体、会社、学校、家庭、国家の中で、自分の能力を最大限に発揮！

楽天ブックス 勝間和代特集

<http://books.rakuten.co.jp/event/book/business/katsuma-kazuyo/>

テーマ2 自転車&バイク、再開しました

6月23日のバイク事故から約2カ月。ご心配をおかけしましたが、8月に入り、自転車とバイクに乗れるまでに回復しました。リスクテイカーの勝間ではありますが、久しぶりの自転車は点検から、バイクはライディングスクールで基礎の学び直しからスタートです。

マドンをSPDペダルに戻して、快適です

August 06, 2011 <http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/08/spd-f1c9.html>

手首の骨折が完治とはいえませんが、もう経過観察でよくなり、自転車・バイクその他がお医者様から解禁になったので、再び、ロードバイクのマドンに乗り始めました。

1カ月半、空気を入れられなかったら、フロントのチューブレスタイヤがぺしゃーーとなっていました。それに、リムとの接着が不安だったので、ホイールを買ったY'sRoad赤坂店さんに持ち込み、ついでに、ペダルをSPD+フラットの両面にすることにしました。

Y'sRoadさんは、数カ月前、アウトレット館に生まれ変わっていたので、実は掘り出し物がたくさん。SPDやロード用シューズも40～70%オフでした。そこで、いろいろ探し、自分のサイズ(39)にあった、デザインもなかなかよいものを定価の半額で購入できて、いい感じでした。



早速、SPDで試運転。以前、長い間SPDを使っていました。しかし、街乗りにちまちま使うようになって、ペダルをフラットにしてしまったのですが、やはりロードはSPDが似合う。街乗りは、もう1台ある電動アシスト自転車などに任せればいいし。

まずは赤坂からうちまで、自転車で戻りました。その後、サバティカル休暇で日本に戻ってきている、シカゴ大学の社会学者 山口一男先生を囲む会が上野であり、片道10kmというのは、ちょうどいい距離なので、自転車で往復してみました。

やはり、なかなかいい感じです。信号待ちのときに立ちゴケしないよう、緊張しますが、それ以外はスムーズ。軽く踏んでも時速26～28kmくらいは出ますし、力を入れれば時速32～34kmくらい出ます。そしてなんといっても、疲れにくい。自転車との密着感が増すので、エネルギーロスがなくなる感じです。

山口先生とその仲間たちとの会話も素晴らしく、目から鱗がポロポロ。なお、自転車も軽車両ですから、当然、飲酒運転不可。自転車で行ったときには、ウーロン茶が飲み会の友です。新しいマドンで、また、外出の楽しみが増えました。ワクワクです。



関連情報

- SPDとは、シマノからでているビンディングペダルのこと
(1日何十kmも自転車で走る方にはお薦め!!)

<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/08/spd-715c.html>

KRSのブレーキ教室に参加してきました

August 08, 2011

<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/08/krs.html>

August 13, 2011

<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/08/krs-61ae.html>

アプリリアのMANAでのパニックブレーキによる骨折からはや1カ月半。おかげさまで骨も固まり、お医者様からの許可も出たので、早速、ライディングスクールに参加してきました。

お目当てはKRS、もちろんブレーキ教室です。



集まったのは平日なので13人。柏秀樹校長を囲んで、じっくりとブレーキのレッスンを丸1日、座学と実技で行います。私もこれまでやったことがなかった、アイドル状態からのアクセルをふかさないスタートと、リアやフロントをロックするほど強くブレーキを踏むことで止まる動作を丸1日、じっくりと練習しました。

もちろん、まだまだマスターしたとはいいいがたいのですが、それでもDiavelの車体がきちっと止まって、スラロームもクラックも、リアブレーキをひっぱりながら半クラッチですらすら進むのを考えると、感動ものです。

安全こそ、全てに勝る優先順位。なるほどと感動しました。ロックするまでブレーキを踏むことが怖くなりました。もっともっと、たくさん通って、勉強しようと思います。

今月はあとリターン練習と、ツアーによる練習があります。9月も、できる限り、申し込みしました。大型バイク、うまくなるぞー。

がんばって上達します!!



関連情報

- 私がバイク学習に熱心な理由は「学習欲」だと思います

<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/08/post-c4ca.html>

- スカッシュも再開!! おかげさまで、骨折からほぼ、通常の運動ができるようになりました

<http://kazuyomugi.cocolog-nifty.com/private/2011/08/post-8db6.html>

編集後記

元来、映画が大好きな勝間。この夏観た映画は、『カーズ2』『ビック・ビジネス』『理想の彼女』『ハリーポッター（第一作からの見直し）』などなど。怪我のために外出を控えざるを得なかったおかげで、いつにも増して映画三昧な日々を送りました。ちなみに、勝間のイチ押し映画は『ベイ・フォワード』。誰かから善意を受けた人が、全く関係のない相手3人に対し、善意の恩返しをする…これを繰り返していくと、どのくらい世の中がよくなるのだろうか？そんな少年のアイデアが、たくさんの人の人生を変えていく映画です。お時間のある時に、ぜひ、ご覧ください。

発行元／株式会社 監査と分析

発行日／2011年9月2日

まずはこれから！

1カ月無料体験

好評実施中！

サポートメール

「おはようございます、勝間和代です。」

1日の活力や、前に進むための気づきが、

たくさん詰まっている“サポートメール”。

前向きなあなたへ、毎朝6時にお届けします。



CLICK HERE

http://www.katsumaweb.com/modules/katsumadiary/index.php?content_id=1

勝間和代と “学び”を共有する学舎 **勝間塾**

2011年8月19日（金）、「勝間塾」の第5回月例会が開催されました。今回のテーマは、「キャリアデベロップメント」。ゲストとして、エクゼクティブ・サーチ業界15年以上のキャリアを持つベテラン・コンサルタントの、石元聖子さんをお招きしました。石元さんのお話をダイジェストでお届けします。

キャリアデベロップメントとは、当たり前のことを積み重ね、自分自身の人材価値を高めていくこと。

グローバル化が進む今、これからは、組織にいても、フリーエージェント的な働き方が主流になっていくと考えています。このような状況下で、自分らしく生きるためには、自分自身の人材価値を高め続ける必要があります。そのためのポイントをお話ししましょう。

■1：自分を知る。

ストレングスファインダーやEQテストなどを活用して、自分の強みや弱み、コミュニケーションパターンを把握し、自分の強みを伸ばし、弱みを補う環境を整えることが大切です。組織においては、係長には係長の、課長には課長の役割があります。自分が与えられた役割を全うした上で、1つ上のポジションの役割をも果たせる人材を目指しましょう。できる人は、2つ上のポジションを見据えていることが多いです。

■2：常に成長できる環境に身をおく。

私は「人はみな、成長するために生きている」と思っています。成長のためには、迷ったら、あえて厳しい環境を選ぶことをお勧めします。そして、いろいろな人と関わることで学び成長していくものですから、自分に刺激を与えてくれる人と会うことが大事です。一方で、自分ひとりの時間を作り、自分と向き合うことも大切です。

■3：物事の本質を見抜く力を磨く。

メディアを含めて、多くの情報は操作されていますから、本質はどこにあるのかを見抜き、ありのままの姿を捉える力が必要です。そして、考え抜いた上での直観力を鍛えることが大事なのですが、直観力は、失敗経験も含めて場数を踏むことでしか鍛えられません。情報に接したら、「なぜだろう？」と疑問を持ち、自分の頭で考える訓練を重ねてください。

■4：本当の人脈を作る。

「約束を守る」「敬意を払う」など当たり前のことを積み重ねて、信頼される人間になることが大事です。また、少し格上の人たちや、本当のことや厳しいことを、愛情を込めて言ってくれる人と付き合いましょう。がんばっている人は、がんばっている人を応援してくれます。自分に素直になり、常に相手に自分の成長を示し続けていけるようにしてください。

次の月例会は
9月21日!

勝間塾 第6回 月例会

テーマは **対人スキル・コミュニケーション**

日時：2011年9月21日（水）19:00～20:40

特別ゲスト：和田裕美さん（株式会社ベリエ 代表取締役）

※バーチャル参加は、9/20まで受け付けています。



月例会は、インターネット中継でのリアルタイム受講や、ダウンロード資料（オーディオブックとテキスト）での受講も可能です。会員専用のコミュニティもご利用いただけます。

勝間塾へのお申し込みを希望される方は、
こちらの詳細ページをご覧ください。

<http://www.katsumaweb.com/juku.htm>